

特長③. 性能

1) 強度性能

架台強度については、国立大学法人 名古屋大学での強度試験結果から、JIS C 8955 (2011)「太陽電池アレイ用支持物設計標準」に基づいて構造計算を実施しています。



2) 塩害への抵抗性

木材は、セルロースからなる資材になるため、塩害の被害を受けることはありません。

3) 金物も高耐食性

使用している接合金具は、電食に強いとされる複合皮膜によるめっきを使用しているため塩害には万全です。

木造建築構造用金物に最適な耐食性抜群の防錆処理

デュラルコート®

デュラルコート®は木造建築構造用金物の使用環境の調査研究から開発された、木造住宅に最適な防錆処理です。

2006年10月「建築技術審査証明書」(1割)日本建築センター取得

デュラルコート皮膜詳細図

■デュラルコート®は亜鉛めっきと有機皮膜で構成される膜厚約15μmの複合被膜であり、亜鉛の高い「犠牲的耐食性」を保有するとともに有機被膜による「耐電食性能」および「耐酸・アルカリ性能」を持っています。また、有害物質となるクロムを含みません。

ステンレス接触における「塩水噴霧試験」

ステンレス板と防錆処理されたビスを固定し
塩水噴霧を行い、1,000時間経過

耐電食性

ステンレス<プレート>
×
デュラルコート®
<ビス>



赤さび発生なし

ステンレス<プレート>
×
亜鉛フレーク積層皮膜
(ノンクロム)
<ビス>



赤さび発生